

令和7年度 佐久間小学校 学校評価報告書

I 令和7年度の取組

【徳】 互いに思いやり、認め合う子 「やさしく」	【知】 自ら学ぶ子 「かしこく」	【体】 粘り強くやり抜く子 「たくましく」
○豊かな心を育む <ul style="list-style-type: none"> ・自他を尊敬する心の育成 ・郷土を愛する心の育成 ・命を大切にすることを育む 	○確かな学力を育む <ul style="list-style-type: none"> ・基礎的・基本的な知識や技能の定着 ・「主体的・対話的で深い学び」の実現 ・情報活用能力の育成 ・言語能力の育成 	○自ら道を切り開く力を育む <ul style="list-style-type: none"> ・健康と体力の向上 ・自己表現する機会の設定 ・児童が主体的に取り組める教育活動の工夫

II 自己評価

○児童の評価（4点満点）

令和7年度 2学期 佐久間小学校学校評価（児童用）

番号	聞きたいこと	2学期平均	R7年度 1学期	評価2以下の割合
やさしく				
1	先生方は、がんばっていることをほめてくれたり、困ったときに助けてくれたりする。	3.8	3.9	0.0
2	わたしのクラスは楽しく、教室は安心できる場所である。	3.8	3.9	0.0
3	わたしは、元気のよいあいさつと返事ができている。	3.5	3.8	6.7
4	わたしは、友達にやさしくできる。	3.7	3.9	0.0
5	わたしは、生き物や植物を大切にしている	3.7	3.8	0.0
6	先生方は、命の大切さを教えてくれる。	3.9	4.0	0.0
かしこく				
7	先生方は、勉強がよく分かるように教えてくれる。	3.9	4.0	0.0
8	先生方は「知りたい」「やってみよう」「できるようにになりたい」と思うような授業をしてくれる。	3.8	3.8	0.0
9	わたしは、毎日家庭学習に取り組んでいる。	3.6	3.7	0.0
10	わたしは、本を読むことが好きだ。	2.8	3.1	13.3
11	わたしは、自分の考えを発表することができる。	3.6	3.7	7.7
12	わたしは、目と心と耳で聞き、やさしい話し方で自分の考えを友達に伝えることができる。	3.8	3.7	0.0
たくましく				
13	先生方は、社会のきまりを教えてくれる。	4.0	4.0	0.0
14	わたしは、健康や安全に気をつけて生活している。	3.7	3.7	15.4
15	わたしは、進んで運動に取り組んでいる。	3.5	3.9	15.4
16	わたしは、目標をもって活動することができる	3.7	3.7	15.4
その他				
17	学習や生活や友達のことなどについて、先生方に相談しやすい。	3.8	3.9	0.0
18	自分にはいいところがある。	3.9	3.7	7.7
19	わたしには、夢があり、チャレンジしているところがある。	3.4	3.5	15.4
20	おうちの人は、がんばっていることをほめてくれたり、困ったときに助けてくれたりする。	3.8	3.7	7.7

↑1学期より0.2P「上がった」
↑1学期より0.2P「下がった」

○保護者の評価（4点満点）

令和7年度 2学期 佐久間小学校学校評価（保護者用）

番号	質問事項	2学期平均	R7年度 1学期	評価2以下の割合
やさしく				
1	学校は、児童一人一人を理解し、大切にしている。	3.9	3.9	0.0
2	学校は、いじめのない学校、学級作りに取り組んでいる。	3.6	3.9	0.0
3	子供は、あいさつと返事ができている。	3.8	3.9	0.0
4	子供は、友達にやさしくできる。	3.4	3.7	0.0
5	子供は、生き物や植物を大切にしている。	3.5	3.3	0.0
6	学校は、子供に生命を大切にすることを教えている。	3.6	3.7	0.0
かしこく				
7	学校は、基礎的な学力が身に付くような分かりやすい授業をしている。	3.8	3.6	0.0
8	学校は、子供の興味や意欲を高める授業を工夫している。	3.9	3.9	0.0
9	子供は、毎日家庭学習に取り組んでいる。	3.6	3.6	0.0
10	子供は、本を読むことが好きだ。	2.6	2.7	23.5
11	子供は、自分の考えを発表することができる。	3.1	3.3	5.9
12	子供は、学年相当の話し方や聞く姿勢が身についている。	3.1	3.1	5.9
たくましく				
13	学校は、社会のルールを守る態度を教えている。	3.6	3.5	5.9
14	子供は、健康・安全に気をつけて生活している。	3.8	3.6	0.0
15	子供は、進んで運動に取り組んでいる。	3.4	3.5	5.9
16	子供は、自らの目標に向かって活動している。	3.4	3.3	5.9
その他				
17	学校では、三者面談や教育相談等がしやすい。	3.9	3.9	0.0
18	学校は、家庭・地域と積極的に連携・協力している。	3.9	3.8	0.0
19	学校は、便りやホームページ、その他の方法で情報をよく発信している。	3.9	3.9	0.0
20	私は、我が子が頑張ったとき、認めたり、ほめたりしている。	3.6	3.5	0.0

↑1学期より0.2P「上がった」
↑1学期より0.2P「下がった」

○職員の評価と今後の課題

- ・発表の回数は増えているが、学年差もある。また、表現力、知識が乏しい。そのため、語彙を増やす、聞く力を高めるような取り組みをしていきたい。
- ・相手に伝わるあいさつ、返事ができるようにしたい。そのために、職員の共通理解を図り、担任から子供へ声を掛けたい。また、子供どうしがかかわりながらあいさつできる環境づくりを目指す。
- ・統合一年目であったが、円滑な人間関係を築くことができていると感じる。子供の豊かな心を育む指導は大変行き届いている。
- ・浦川小の子が3人入ってきたことで、それぞれの子と切磋琢磨し合いながら、前にも増してたくましくなってきた感じる。
- ・昼休みに思いきり遊べる環境があること（場所、時間、教員）がとてもありがたいと思う。健康タイムで定期的に体や心の健康について考える時間があることは重要だと思う。
- ・理解のある保護者や地域であり感謝している。しかし、そこに甘んじることなく、誠意をもってコミュニケーションを図っていきたい。そして、保護者や地域の本音を聞き出し、できるだけ実現できるように手立てを考えていきたい。

III 学校運営協議会による学校関係者評価 +学校いじめ防止基本方針

IV 今後の改善方策

- ・今年度の学校教育目標「やさしく かしこく たくましく」を受け、今年度は特に浦川小との統合初年度となるため、新生佐久間小として融合した子供たちの姿を目指してきた。教育活動を推進していく中で、どの子も、自分に合った目標の達成に向けて真摯に取り組む姿が見られた。
- ・統合、新入学児童を合わせ、15人の子供たちがそれぞれの関わりの中で、競い、励まし、切磋琢磨しながら成長する姿が見られた。そのような中で、学習や学校行事など、様々な活動の場面で新しい友達や、異年齢の子供たちとかわることで、個々のよさを認める気持ちや相手を思いやる気持ち、助け合いの気持ちが育まれたと感じる。
- ・自分の思いに自信をもって表現したり、根拠を明確にしながらか発表したりすることに努めてきた。今後は、さらに相手を意識した分かりやすい表現の仕方を目指していきたいと思う。
- ・職員は常に「いじめ防止基本方針」を念頭に未然防止にむけて指導に当たり、特に「はままついじめアンケート」や「生活アンケート」から、児童の表れをいち早く掴み、小さなことでもすぐに組織として動くことに努めた。次年度も、情報を速やかに全職員で共有し組織として対応していく。

- ・昨年よりも、様々な活動がパワーアップしているように感じます。先生方の勢いが子供たちに伝わっているようです。楽しそうな姿（子供の）がよい感じです。
- ・「共感・共生・信頼」の合言葉を具現化しようと学校の先生方が一丸となって取り組んでいる様子が伝わってきます。
- ・少人数校ですが、地域との連携がよくなされていてよいと思います。継続して行ってください。
- ・年度当初に提案された佐久間小いじめ基本方針にのっとり、子供たちが安心して学校生活を送ることができるよう、学校全体で取り組んでいることが分かった。先生方が子供一人一人を大事に教育していただいていることに感謝します。